

令和6年度 事業報告書

本県における女性と社会に関わる諸問題の解決と男女共同参画社会の実現に寄与するため、県民の総合的な活動交流拠点施設である「福岡県男女共同参画センター」（愛称：あすばる）の機能を発揮し、次の事業を実施した。

1 情報・調査事業

（1）図書等の収集

- 男女共同参画社会づくりのための県民の学習活動や、男女共同参画行政関係機関等の情報収集活動を支援するために、図書、雑誌、DVD 等関係資料を収集した。
- 利用者の関心と理解を深めるため、男女共同参画に関するテーマを設けた企画展示により関連情報や収集図書を紹介した。

【年間利用数】入館者数 24,415 人〔前年度 22,254 人〕

貸出利用者数 3,001 人〔前年度 3,018 人〕

貸出数 8,390 冊〔前年度 8,109 冊〕

【蔵書数】一般図書 39,169 冊、雑誌等 130 誌、新聞 2 紙、DVD 等 963 本、行政資料 4,382 点

【企画展示】実施回数 6 回〔前年度 11 回〕

5 月～ 8 月 男女共同参画社会ってなんですか？

5 月～ 8 月 女性たちが抱える困難～支え合える社会へ～

8 月～11 月 どうする？日本のジェンダー・ギャップ

10 月～ 2 月 ルッキズム〈外見至上主義〉について考えよう

2 月～ 4 月 国際女性デー

3 月～ 6 月 みんなで考える防災・減災

（2）情報誌紙の作成・発行

- あすばる一ん 4 回（累計 30,000 部）
- ニューズレター 4 回（累計 28,000 部）
- ニューズレター特別便 2 回（電子版）

【あすばる一んの特集テーマ】

発行月	特集テーマ
夏号(7 月発行)	スポーツとジェンダー平等
秋号(10 月発行)	つながる・寄り添う・支える 困難な問題を抱える女性への支援
冬号(1 月発行)	福岡県ジェンダー平等フォーラム 2024
春号(3 月発行)	防災・減災と男女共同参画

（3）ホームページ等による情報提供

男女共同参画社会づくりに向けた各種セミナー・事業の告知や実施結果、新刊図書や各種報告書・情報誌等をホームページで提供するとともに、メールマガジンや SNS での情報発信を行った。また、市町村、地域団体、企業及び教育機関等に対し、講師やパネリストに関する情報をホームページで提供した。

- 年間訪問者数 123,031 人〔前年度 139,628 人〕

(4) 女性の活躍や男女共同参画推進の先駆者（ロールモデル）や団体の発掘、紹介

県内の各分野で先駆的に活躍し、後に続く女性の目標となりうる人材や取組が参考となる団体について、情報誌紙及びホームページで紹介した。

2 相談支援事業

(1) 総合相談（電話相談・面接相談）

心と体、家庭、暮らし、就業等広範多岐にわたる相談に、電話及び面接により対応し、相談者自身が問題解決に向けて自己選択、自己決定していくよう支援した。電話相談については、性別を問わず、幅広く男女共同参画の考え方をベースとした支援を行った。また、他の行政機関等関係機関とも連携を図りながら相談ニーズに応えた。

- ・ 相談受付（電話相談） 火曜日～日曜日 9:00～16:30（8/13～15、年末年始を除く）
ただし、月曜日が祝日の場合、月曜日は実施し翌日が休室
金曜日（祝日を除く）は 18:00～20:30 も対応
- ・ 総合相談件数 6,411 件〔前年度 8,141 件〕
 - うち 電話相談 6,399 件〔前年度 8,135 件〕
 - 面接相談 12 件〔前年度 6 件〕

(2) メール相談

多くの人がより相談しやすいようにメール相談を受け付け、必要な支援機関の情報提供や、相談者の状況によっては電話相談や専門相談への誘導を行った。

- ・ 相談受付 24 時間 365 日
- ・ メール相談件数 101 件〔前年度 110 件〕

(3) 専門相談

専門的な助言が必要な相談については各分野の専門家からアドバイスを行い、相談者を支援した。

- ・ 専門相談件数 300 件〔前年度 275 件〕
 - うち、仕事と生き方のステップアップ相談 11 件〔前年度 21 件〕
 - 男性のための電話相談 113 件〔前年度 109 件〕
 - 女性のための法律相談 85 件〔前年度 76 件〕
 - 女性のためのこころと生き方相談 85 件〔前年度 67 件〕
 - 女性のための就職相談 6 件〔前年度 2 件〕

(4) 相談ネットワークの強化

県女性相談支援センターと連携して、県内の各地域で女性関係の相談業務に関わる行政機関をはじめ、男女共同参画センター等の相談員を対象とした研修会を開催するなど、相談ネットワークの強化を図った。

3 人材育成事業

(1) 行政職員のための男女共同参画セミナー

県内市町村等の職員を対象に、男女共同参画社会づくりに先導的に取り組む人材の養成を図るためのセミナーを対面及びオンラインで実施した。

【実施状況】

講 座 名	実施時期	回数	参加延人数
行政職員のための男女共同参画セミナー	令和6年5月～7月	4	567人〔前年度 474人〕

(2) 女性の活躍推進に向けた企業内研修の支援

県内の企業、団体等を対象に、女性の登用推進や働きやすい環境整備を進めるために実施する社内研修会等に講師を派遣した。

【実施状況】

事 業 名	実施回数	参加延人数
女性活躍推進に向けた企業内研修支援事業	14回〔前年度 12回〕	337人〔前年度 398人〕

(3) 地域のリーダーを目指す女性応援事業

国際的な視野を持って課題解決に向けて行動を起こし、周囲を巻き込みながら活躍でき、政策・方針決定の場に参画することができる女性リーダーを育成する講座を実施した。

【実施状況】

講 座 名	実施時期	回数	参加延人数
地域のリーダーを目指す女性応援研修	令和6年9月 ～令和7年2月	6	91人〔前年度 126人〕
公開講座：ジェンダー平等に関する国際的な動向や課題を知る成果報告会	令和6年9月28日 令和7年2月15日	—	110人〔前年度 107人〕

(4) 男女共同参画の視点を持った災害対応人材育成事業

災害時はもとより平常時においても多様な視点で地域防災・復興に対応できる人材を育成するとともに、地域コミュニティの男女共同参画を推進するため、自治会役員や地域コミュニティのリーダー等を対象とした講座を実施した。

【実施状況】

講 座 名	実施年月日	回数	参加人数
男女共同参画視点の災害対応力向上講座	令和6年6月16日	1	110人〔前年度 144人〕

(5) あすばるセミナー

政治分野における男女共同参画を推進するため、政治家を志す女性や政治に関心のある学生等を対象としたセミナーを実施した。

【実施状況】

講 座 名	実施年月日	回数	参加人数
政治分野における男女共同参画セミナー	令和6年8月25日	1	87人〔前年度 110人〕

(6) 大学における男女共同参画の取組支援

大学における男女共同参画推進の取組を支援するため、インターンシップや体験学習の学生を受入れるとともに、福岡県ジェンダー平等フォーラム等への学生の参画を促進した。

4 社会参画環境整備事業

(1) 福岡県ジェンダー平等フォーラム 2024

ジェンダー平等・男女共同参画社会の実現に向けて、更なる県民活動の促進・交流及び意識啓発を図るため、関係機関と連携し、「福岡県ジェンダー平等フォーラム 2024」を開催した。

また、10月～11月を「福岡県ジェンダー平等マンス」とし、メイン会場（クローバープラザ）に加え、県内3か所のサテライト会場において、県民企画事業等を実施した。

【実施状況】

① メイン会場

- ・ 開催日 令和6年11月23日（土）（プレイベント17日（日））
- ・ 実施方法 クローバープラザ及びオンライン開催（あすばるHPに特設ページ開設）
※クローバープラザ他、13か所の視聴会場を設置

・ 内 容

第23回福岡県男女共同参画表彰 表彰式

高校生×ジェンダー平等ワークショップ成果報告会

スペシャルトーク：SHELLYさん（タレント）

プレイベント：ながのばあちゃんの親子DE食育セミナー～柿の葉ずしをつくろう！～

講師 長野路代さん（野々実会 代表）

ふるさと産直ふれあい市、まごころ製品販売、DV被害者支援募金活動等

② サテライト会場

- ・ 北九州（北九州市立男女共同参画センター・ムーブ）10月5日（土）、19日（土）
- ・ 筑後（久留米市男女平等推進センター）10月19日（土）
- ・ 筑豊（イイヅカコミュニティセンター）11月30日（土）

③ テーマ 私が決める たったひとつの未来

④ 参加人数 延べ12,913人〔前年度 7,347人〕

※うち、視聴会場来場者（13か所）96人

サテライト会場来場者（3か所）790人

⑤ 県民企画事業 20団体が講演会、ワークショップ等を実施

⑥ 主 催 福岡県、福岡県男女共同参画センター「あすばる」

福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）

（2）高校生ワークショップ

若者のジェンダー平等への理解を促進するため、県内の高校生を対象に、ジェンダー平等について考えるワークショップを開催した。チームごとにテーマを設定し、WEB アンケートや社会人インタビュー等を通して学んだ内容や自身の考え等について、「福岡県ジェンダー平等フォーラム2024」の成果報告会で発表した。

【実施状況】

講 座 名	実施時期	回数	参加延人数
高校生×ジェンダー平等ワークショップ	令和6年6月～11月	5	129人

○テーマ

- ・ A1：性の多様性を尊重する社会
- ・ A2：固定的な性別役割分担意識
- ・ B1：進路進学とジェンダーの関係
- ・ B2：ストレスとジェンダー
- ・ C1：高校生の進路とジェンダーバイアス
- ・ C2：職業とジェンダー問題

（3）あすばる大交流会

県内各地域で活動する団体が相互に情報交換を行い活動の幅をさらに広げる機会を提供するため、交流会を開催した。

【実施状況】

事 業 名	実施年月日	回数	参加人数
あすばる大交流会	令和7年1月25日	1	62人〔前年度 84人〕

(4) 福岡県内男女共同参画センター連携会議の運営・調整

県内男女共同参画センター間の情報交換会や研修会の実施など「あすばる」を中心とするネットワークを構築し、また、共同事業として、11 月に「DV 防止キャンペーン」、3 月に「国際女性デー PR」を行った。

(5) 福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）の支援

県内女性団体のネットワーク組織である「ふくおかみらいねっと」（平成 14 年度設立）の活動を支援した。

【実施状況】

みらいねっとフォーラム 2025

① 開催日 令和 7 年 3 月 1 日（土）

② 会場 セミナールーム AB

③ 参加人数 98 人〔前年度 136 人〕

④ 内容 基調講演：女性たちを取り巻く困難～私たちにできること～

講師：竹信三恵子さん（ジャーナリスト／和光大学名誉教授）

事業報告附属明細書

令和6年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。